

柱3 日常生活を充実する

（全教委活動）

望ましい生活習慣や学習習慣を確立し、自ら日常生活を充実することができるよう、発達段階を考慮しながら、家庭や地域全体を通して計画的、継続的に望ましい生活や学習のための指導的・助導的な活動を実施する。また、一日の、家庭における共同理解や連携、協力の在り方にについて具体的な手立てを明らかにして教育活動を展開する必要がある。

望ましい生活習慣や学習習慣を確立し、日常生活を充実させるための実践事例（小学校第1学年）

校
学

●運動つやいゆの脚本

●朝の読書活動

・授業に臨む落ち着いた雰囲気をつくる。など

授業

的的な学習の時間) : 「学習のきまり」を提示し、
しく分かる授業を展開常に意識して授

●「争ひ合う」学級づくり

●家庭学習につながる学習指導

●美味しい食習慣の育成

授業で何をやるか、どうやるかを決めておきましょう。

給食・昼休み／のかかわり方を指導する。など

一、生活を振り返り、翌日へ
二、意欲を回復する。

・放課後の過ごし方を考えさせる。など

講義を終る。など

・児童館等の活動や通ルール等の間を守らせるなど。

<p>◆工夫例：「子どもが学習に取り組む態度の見直しを行う取組」の工夫（小学校中学年）</p> <p>子どもの学習面の課題と関連させて、子どもたちが自分の生活を振り返り、進んで学習に取り組む意識を高めたり、学級の中で学ぶ意欲が醸成されるよう系活動などを展開したりしています。</p>	<p>＜学級活動①＞</p> <p>★「自分の生活リズムを見直し工夫する点を考えよう！」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●自分の生活のよくいところ、悪いところをチェックし、友達と比べる。 ●自分の生活を参考にして、家庭学習を考える。 ●友達の取組を参考にして、家庭学習を見直すなどして「生活リズム表」を作り直す。 ●改善した「生活リズム表」に基づいて生活するよう心がけるとともに、チェック欄で記録する。（家庭で保護者に協力してもらい、随時、取組を確認する。） 	<p>＜学級活動②＞</p>
---	---	----------------

- 話合い活動を通して、学級の学習へ臨む姿勢について振り返り、見直すことや取り組む方法をみんなで考えよう。
- ・学級としての取組～会話活動の充実
- ・図鑑系：前の語彙活動の本を紹介して、本をもっとと語んでもらおう
- ・学習習慣：振りの会で、翌日の学習用具を伝え、みんなに確認してもらおう

◆工夫例：「子どもの取り組む姿の共有化」の工夫	
学校から家庭・地域への子どもの取り組む姿の情報発信を工夫し、目指す姿を共に有化し、一体となった取組が展開されるよう共通理解を図っています。	
★学校だよりにおける子どもの学習活動の紹介	
★現在、各学年で学習している内容について掲載する。	
■1学年では・・・・	■2学年では・・・・
*算数では、「前から何番目」で並んでいますので、買いたい物などで話をさせさせてみてはいかがでしょうか。	*算数では、「2桁の大きい数を学習していますので、前から何番目」で並んでいます。また、買う物などで話をさせさせてみてはいかがでしょうか。
低学年	高学年
★児童会活動で新聞を作成し、取組を紹介したり、子どもたちが校区内の各家庭に配布したりする。	★児童クラブの掲示板へ掲示する。
★学校だより等を掲載したり、家庭や地域へのお願いを掲載したりする。	★児童クラブの掲示板へ掲示する。
★学校・家庭・地域の取組等を掲載する。	★地図帳授業・地図読解講習会の実施を通じて、子どもたちの様子を知らせる。
★子どもの作品等の紹介	★地図帳授業と対象となる公開授業を通して、子どもたちの理解と協力を呼びかける。
★児童会活動で新聞を作成し、取組を紹介したり、子どもたちが校区内の各家庭に配布したりする。	★地域懇親会を開催し、地域懇親会を開催する。

工夫例：「家庭学習」の工夫

学校が家庭生活の中で、日常的に学習させてほしい内容やその方法を紹介し、基礎・基本の確実な定着を図るために一助としています。

小学校第2学年 かけ算九九	小学校第3学年 絵書の引き方
---------------	----------------

- 夕食後に一つの段を暗唱させてみる。
- 子どもと一緒に散歩をしながら唱えます。

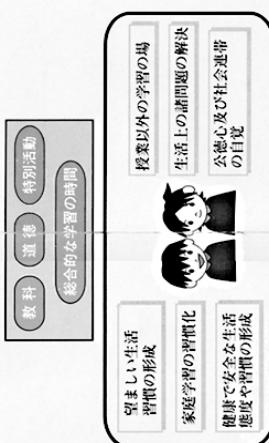
- 分からぬことはばを聞きき内容を読み上げたり、説明してもらう。
- 絵書を速く引く競争をして遊ぶ。

◆工夫例：「地域における学習支援」の工夫

地域において、総合的な学習の時間の学習支援や子どもの放課後等の居場所を提供する取組を行っています。

- ★学校の取組への協力・支援、地域で子どもを育てる意識の醸成

 - ・公民館活動～学習コーナーの整備、地域で子どもを育てる意識の醸成
 - ・児童クラブの活動～学習タイムの実施、地域がランティアによる学習支援
 - ・元老院がスタッフとなった「地域の学習支援を行っていく組織を立ち上げ、地域の施設を活用した、定期的な放課後教室の開催や、総合的な学習の時間の学習支援を実施



工夫のポイント

子どもが自分の学習を自己振り返る会を見出し、意図的に行います。会を通じて一日の振返りを行うことで、ここに学習を振り返り、より自己組織化基礎となる学習を経験的に行います。ななどを取り組むことで、より取り組む基礎になります。

家庭や地域と子どもとの取り組み姿勢の共
有化を図ります。

子どもの学習や生
活の様子などについ
て等を提供して、家庭
や地域に広く理解が深ま
るようになります。

学習したことが、家庭、地域で生かされる機会の設定に努めます。

学校の各教科等で、
学習したことを地域
において、実際に
用いる力や、そこ
で得た資本的な方法を示
す。また、もともと
持つべき資本的な方
法を育むための指導
も行います。

1